

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年12月16日(2024.12.16)

【公開番号】特開2023-70719(P2023-70719A)

【公開日】令和5年5月22日(2023.5.22)

【年通号数】公開公報(特許)2023-093

【出願番号】特願2021-182984(P2021-182984)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月6日(2024.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、

可変表示が実行されるよりも前に、該可変表示が前記有利状態に制御されることを判定可能な判定手段と、

前記判定手段の判定にもとづいて、判定の対象となった可変表示よりも前に前記特定表示の表示態様を変化させる変化演出を実行可能な変化演出実行手段と、を備え、

前記特定表示手段は、前記変化演出が実行されない所定パターンよりも、前記変化演出が実行される特定パターンの方が、該変化演出の対象となった特定表示に対応した可変表示において、該特定表示を長い期間において表示可能であり、

前記特定表示が短い期間において表示された場合よりも、前記特定表示が長い期間において表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、

前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されずに前段階演出が実行された場合に、前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されて前記前段階演出が実行されない場合よりも、前記判定の対象となった可変表示において前記特定表示を長い期間において表示可能であり、

第1演出において第1キャラクタが表示されているときに第1対応演出を実行可能であり、第2演出において第2キャラクタが表示されているときに第2対応演出を実行可能であり、

前記第1演出から前記第2演出に切り替えられる前に、前記第1演出において前記第1キャラクタが表示されているときに前記第2対応演出の実行を開始可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ遊技機等の遊技機として、先読み予告として保留等変化演出を実行可能であり

40

50

、変化した保留表示が、アクティブ表示となったときにその変化が引き継がれる演出を登載する遊技機が提案されている（例えば特許文献1）。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2017-86785号公報

10

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、可変表示が実行されるよりも前に、該可変表示が前記有利状態に制御されることを判定可能な判定手段と、

前記判定手段の判定にもとづいて、判定の対象となった可変表示よりも前に前記特定表示の表示態様を変化させる変化演出を実行可能な変化演出実行手段と、を備え、

前記特定表示手段は、前記変化演出が実行されない所定パターンよりも、前記変化演出が実行される特定パターンの方が、該変化演出の対象となった特定表示に対応した可変表示において、該特定表示を長い期間において表示可能であり、

前記特定表示が短い期間において表示された場合よりも、前記特定表示が長い期間において表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、

前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されずに前段階演出が実行された場合に、前記判定の対象となった可変表示よりも前に前記変化演出が実行されて前記前段階演出が実行されない場合よりも、前記判定の対象となった可変表示において前記特定表示を長い期間において表示可能であり、

第1演出において第1キャラクタが表示されているときに第1対応演出を実行可能であり、第2演出において第2キャラクタが表示されているときに第2対応演出を実行可能であり、

前記第1演出から前記第2演出に切り替えられる前に、前記第1演出において前記第1キャラクタが表示されているときに前記第2対応演出の実行を開始可能である、ことを特徴とする遊技機。

他の発明に係る遊技機は、

識別情報の可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する特別演出を実行可能な特別演出実行手段と、を備え、

前記特別演出は、

特定期間を含み、

前記特定期間の開始から終了まで識別情報の表示を第1透過率で表示可能な第1特別演出と、

前記特定期間の開始に対応して識別情報を前記第1透過率よりも透過率が低い第2透過率で表示可能であり、前記特定期間の終了に対応して識別情報を前記第2透過率よりも透過率が高い第3透過率で表示可能な第2特別演出と、を含み、

前記第1特別演出が実行された場合よりも、前記第2特別演出が実行された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高い、

20

30

40

50

ことを特徴とする。

このような構成によれば、識別情報の透過するパターンの異なる第1特定演出と第2特定演出を設けることにより、透過パターンに遊技者を注目させることができ、遊技興趣を向上させることができる。

10

20

30

40

50